

令和5年度 和歌山市立加太小学校 学校運営計画書（スクールプラン）

校長名 岩本 浩志

作成日 令和5年5月13日

和歌山市学校教育目標

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

【学 校 教 育 目 標】

最後までよく考え、心と体の健康を養い、みんなと共にによりよく生きる子供の育成

【めざす児童像】

- ① 思いやりのある子（心の健康）
- ② かんがえる子（最後までよく考える）
- ③ 協力する子（みんなと共にによりよく生きる）
- ④ 自らをきたえる子（知・徳・体の育成）

前年度の学校評価

- 加太小学校の特色を生かした取組をお願いします。
- 積極的な情報発信と地域との交流活動をお願いします。
- 地域人材・地域資源を生かした教育活動に取り組んでいただいている事は価値ある取組である。
- 楽しく有意義な学校生活が送れる活動を行っていくことが、非常に大切だと思います。

保護者・地域の願い

- ・基礎基本を大切に、確かな学力の定着に向けて取組を継続してほしい
- ・少人数の利点を最大限に生かし、「児童主体で行う授業の推進」を進めてほしい
- ・地域と協力した活動を継続し、特色ある教育をしてほしい

児童（生徒）の実態

- 楽しい学校生活を送っており、周りとの協力できる児童も多い。
- 自分から進んで課題を見つけ、粘り強く取り組む力をつけていきたい。
- 「書くこと」と「家庭学習の定着」について、さらに向上させていく必要がある

重点目標

確かな学力の向上

- ◎基礎・基本の確かな学力の定着
- ◎児童が主体的に学びあう授業づくり
- ◎家庭学習の定着
- ◎読書活動の推進

豊かな心の育成

- ◎地域の豊かな自然環境を愛し、保全する精神の育成
- ◎道徳教育を柱とした教育活動の充実
- ◎自他ともに大切にする教育活動の実践
- ◎仲間づくり活動の実施

健やかな体の育成

- ◎基本的生活習慣の確立
- ◎体力向上の推進
- ◎危機回避能力の育成

地域とともにある学校

- ◎地域の教育資源や人材を活用しながら交流活動を継続
- ◎幼・小・中の連携を推進
- ◎ホームページの充実と、学校だよりや掲示板を活用した情報発信

具体的な取組

○「和歌山の授業づくり基礎・基本3か条」の徹底を図る
○「学力アップ」の時間を活用し、基礎学力の向上・定着を図る
○教員の特性を生かしたカリキュラム構成を行い、多くの教員が関わり児童の学力向上に取り組む
○「家庭学習の手引き」を配布し、保護者への啓発を行う
○朝の読書タイムを中心にして、図書室等を積極的に活用して、読書する習慣をつけていく

○地域素材を生かした学習によって、帰属意識を養う
○「特別の教科 道徳」を柱に、児童がしっかり考え話し合う授業と体験を通して道徳心を養う。
○いじめアンケートを定期的実施し、いじめの未然防止・早期発見に努める
○情報モラルやネット社会に潜む危険について、保護者とともに学ぶ機会をもつ
○行事において、主体的に児童が関わり自分たちで作り上げる機会をもつ

○「早寝・早起き・朝ごはん」を推奨する
○避難訓練や交通安全教室を計画的に行い、危機回避能力を育成する
○幼・小・中・地域・関連機関と連携した地震・津波による避難訓練を実施する
○なわとび大会の実施や、運動場での外遊びを増やすよう努める

○地域の自然や文化を積極的に取り入れた教育を展開する
○地域や学習に関連した方々をゲストティーチャーとして招くなどして、地域学習を充実させる
○幼・小・中連携委員会を定期的実施し、連携教育の充実を図る
○各種便りやホームページ・学校だよりや掲示板などを通して、積極的に情報を発信していくようにする

指標

・全国学力・学習状況調査、県学習到達度調査で、平均以上をめざす
・「毎日の授業がよくわかる、ほとんどわかる」と答えた児童の割合について、80%以上をめざす

・学校が「楽しい」と感じている児童の割合について90%以上をめざす
・「あいさつ」を自分から進んでできる児童について90%以上をめざす
・いじめの解消100%をめざす

・毎日、朝ごはんを食べてくる児童について95%以上をめざす
・体力テストの平均値を、昨年度以上の数値をめざす

・「学校の様子がよくわかった」と感じている保護者の割合について80%以上をめざす
・地域への情報発信が十分行えた（自治会等、地域の方の意見）

◎：特に重点的に取り組むこと